

国見町は、千年以上育まれてきた国見の歴史・伝統・文化をこれから百年後に伝えていくため、これらを生かした「歴史まちづくり」を進めています。このコーナーでは町や地域が行っている取り組みについて、毎月お伝えしています。

【企画調整課地域振興係 ☎ 585-2967】
【あつかし歴史館 ☎ 585-4520】



Vol.79

「歴史まちめぐり2023」

10月28日、11月5日、12月3日の3回にわたり、「歴史まちめぐり2023」がそれぞれ小坂地区、大木戸地区、貝田・光明寺地区で行われました。「ご集印帳」に掲載してある各地区の文化財などを訪れ、解説を聞き、ご集印を集めながら国見町の魅力を巡りました。

「ご集印帳」は令和3年度にリニューアルし、町企画調整課・あつかし歴史館で配布しています。

ご集印を集めながら、現地の石柱にあるQRコードを読み込むと、歴史や史跡の情報を音声ガイド「音旅」で聴くことができます。

史跡の現地の雰囲気を感じ取れるように、さまざまな仕掛けがされていますので、まだ体験したことのない方はぜひ体験してみてください。



深山神社の大カヤ・大藤



文化財活用事業

「国見たてもの探検 in 貝田松田家住宅」

11月23日、国登録有形文化財の松田家住宅を会場に、「国見たてもの探検 in 貝田松田家住宅」が開催されました。

このイベントは、郡山女子大学人間生活学科建築デザインコースの主催で、町内外から約100人が来場しました。子どもたちによる日本舞踊の披露や、住宅内部の見学説明会の開催、各種ワークショップが実施されました。

宝さがしビンゴや、お手玉できるシャボン玉、家型貯金箱制作など、子ども連れが多く来場し、賑わいを見せました。



日本舞踊の様子



ワークショップの様子



まち歩きの様子



山崎城跡

方部研修会

「藤田城・山崎城から堰下古墳まで」

11月19日、国見町郷土史研究会と国見町歴史まちづくりフォーラム共催で、方部研修会「藤田城・山崎城から堰下古墳まで」が藤田地区で行われました。

当日は途中で雨がちらつき、若干の肌寒さを感じる天気となりましたが、町内外から42人が参加し、まち歩きを楽しみました。

観月台文化センターを発着とした約4.6kmのコースを2班に分かれて、郷土史研究会会員の解説を聞き、藤田地区を散策しながら、国見町の歴史について理解を深めていました。

あつかし千年公園ガイダンス施設内トイレ閉鎖のお知らせ

あつかし千年公園ガイダンス施設内トイレ（男性用・女性用・多目的）は、凍結防止のため令和6年2月29日迄まで閉鎖します。ご不便をおかけしますが、ご理解ください。

☎ 企画調整課地域振興係 ☎ 585-2967



岡野 希春
(Kiharu Okano)

— Activity Report —

Vol. 41

地域おこし協力隊活動日記

こんにちは、元地域おこし協力隊の岡野希春です。（国見町在住）最近では町と継続的に関わりを持てる仕組みづくりや、国見町のファンを増やすための活動として、オーナー制度の参加者とりんごの収穫体験を行ったり、農業体験を含めた周遊ツアーを実施しました。

周遊ツアーでは、参加者の皆さんから「町の方とお話しをしたり、入りにくかったお店に行けて良かった」「子どもが収穫したての野菜を食べておいしい！と言って、この上ない食育になった」という感想をいただきました。

これからも、国見町産品の購入やツアー参加が契機となり、国見町が知らない町から気になる町になり、町の魅力を知ること、関わりたい町につながる取り組みをしていきます。



2年目となるりんごの木オーナー制度「収穫体験」の様子



毎月、農業体験や周遊ツアーの受け入れをしています



さとう こうよう



よしわら まほ



えんどう もも



かんの あおい

くにみ幼稚園（年中組）

くにみ幼稚園